

かわぐち

8月号
2008
No.418



夏の代名詞！西倉すいか

—今月号の主な記事—

- 特集：笑顔咲いた！川口まつり ……7～9ページ
- 新たな顔ぶれ 農業委員会 ……2ページ
 - 環境にやさしいまちづくり委員会 ……3ページ
 - ご利用ください！「まちの保健室」 ……4ページ
 - ホテルサンローラ グランドオープンから半年 ……5ページ
 - 地域づくりを支える 生涯学習 ……6ページ

夏だ！海だ！西倉すいかだ！
夏本番。キャンプや海水浴には絶好の季節の到来です。事故には十分に気を付けてこの夏を楽しみましょう。

(7月18日 JA農産物集荷所)

かわぐち いきいきびと

町内の団体、サークル等を紹介し、掲載を希望の方はご連絡ください。(総務課 ☎89-3111)

かわぐち游川の会

現在22名(法人3社)で活動しています。川をこよなく愛し、後世へ現状のまま伝えていくため、川を大切に使用し、守っていきます。大人として川の遊びを楽しんでいます。

●問い合わせ 代表 真島 松栄
☎89-2854



川とともに生きる

星野 正美

私たちは、小さい頃より川に遊び、川に育ちそして川とともに暮らして来ました。最近『危険』の名の下に子ども達が川から遠ざかってしまいました。

スイミングプールには魚や虫は泳いでいないし、水際の草木も生えてはいません。

現代の子ども達は学習により知識は豊富ですが、本当の自然に接する機会が少ないため本物をよく知りません。川口町のこの恵まれた自然環境の中でたくさん体験を積んで感情豊かな大人へと成長して欲しいものです。

いい年の大人達が『川』というキーワードで楽しく遊び、たまにはゴミ拾いや河川の草刈りを実施しています。そして、少しは世間の為になるように、自分を磨く事も忘れてはいません。今年の夏は『東京・多摩川イカダレース』への参加、そしてお盆には『川魚のつかみ取り&アコースティックギターコンサート』を楽しく開催いたします。自分達に過大な負担とならず、参加する皆さんと一緒に楽しめる事を心掛けています。

私達、游川の会は創始者の意を汲み老若男女を問わず楽しく、『川』をキーワードとして遊びに興じる集いです。私達と一緒に楽しみませんか？

TOSHIBA 東芝照明プレジジョン株式会社

Leading Innovation >>> 新潟事業所
当事業所の製品は、液晶テレビ、携帯電話、照明ランプの部品として皆様のご家庭だけでなく 広く世界中で活躍しています。

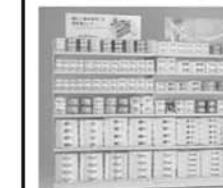


〒949-7504
北魚沼郡川口町大字川口字前島1979
TEL 0258-89-2360(代)
FAX 0258-89-3236
ホームページ <http://www.toshiba-tosp.co.jp>

応援サポーター



心から心へ。
人と人、人と地域を結ぶ
信越工業の製品。



SK 信越工業株式会社
〒949-7504
北魚沼郡川口町大字西川口528番地
TEL 0258-89-2320
FAX 0258-89-2880
E-mail info@shinetsu-k.co.jp
ホームページ <http://www.shinetsu-k.co.jp/>

家をつくりつづけて55年
今後ともよろしくお願ひ申し上げます

丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379

応援サポーターを募集しています！

町の情報発信や、町民の足として活躍している「広報かわぐち」、「町営バス」、「町ホームページ」をあなたの会社やお店の新たな広告媒体として利用しませんか。

詳しい規格等については、総務課までお問い合わせください。○総務課 ☎89-3111

町農業委員会

新たな顔ぶれ決まる

任期が満了に伴う、町農業委員会委員の選挙は、7月2日告示、同日6日に選挙が行われ、無投票で5名の候補者が当選しました。

町農業委員会委員の 選任方法とは…

農業委員会委員は、選挙により当選した委員と関係機関から推薦のあった者を選任する委員と2つの方法により決まります。

選挙で選ばれた5人の他に、町議会、町土地改良区、北魚沼農業協同組合及び魚沼農業共済組合からそれぞれ1名の推薦があり、選任され委員となりました。

改選後、7月25日に農業委員会総会が開催され、会長に小宮山豊彦さん、会長代理に江島隆さんが選任されました。

※任期は平成20年7月20日～平成23年7月19日となります。

番号	氏名	現・元・新の別	選出区分	担当地区
1	小宮山 豊彦	前	議会推薦	小和北、相川口、新敷、川岸、陽向
2	小林 敏明	前	選挙	八郎場、上河原、長坂、下村
3	小林 正利	前	選挙	木沢、峠
4	山崎 清一	前	農協推薦	相川1～3、荒谷
5	星野 誠	新	土改推薦	岩出原、山の相川団地、荒屋、西川口小高
6	古田島 宏明	新	選挙	野田、中山、竹田、牛ヶ首
7	関 一博	新	選挙	原新田、中新田、西倉
8	涌井 清嗣	前	共済推薦	前原、大形、田中、大谷内、小高
9	江島 隆	前	選挙	川口1～7、牛ヶ島、貝ノ沢、武道窪

農業委員会の役割とは…

農業委員会は、農業者の農業経営の基盤である農地を活かし、魅力とやりがいのある農業経営の確立を通じた農業・農村の活性化の実現を目指して活動しています。

主に農地の売買や貸し借り、転用等の権利移動について審査し、許可あるいは県知事へ意見を述べることを行います。

また、農家の世話役や相談相手となり、集落の声を集めて町長へ意見の申し立てを行います。

農地の権利移動や相談ごとについては、担当地区の農業委員へご相談ください。



こんな時には、農業委員会へご相談ください！

①農地の権利等を移動する時

農地の売買や転用等の権利等の移動には、農業委員会又は、県知事等の許可が必要となります。

許可等の判断が下されるまでには、多くの日数を要しますので、事前に担当地区の農業委員に相談してください。

なお、必要書類等については、農業委員会事務局（産業振興課）までお問い合わせください。

②農地の貸し借りをを行う時

農地の貸し借りをを行うには、農業委員会の許可が必要となります。

農業経営基盤強化促進法による貸し借りが多く利用されています。

同法による貸し借りにおいては、契約期間が切れると同時に小作人から所有者に農地が返還されますので、所有者は安心して農地を貸すことができます。

農地を貸したいけれど、相手が見つからないという場合も、農業委員へご相談ください。

そのほか、農業・農地についてお悩みの方は、農業委員へご相談ください。



お問い合わせ
農業委員会事務局
(産業振興課)
☎ 89-31113

「環境にやさしい まちづくり委員会」がスタート

地球規模での取り組みが求められている「地球温暖化防止対策」や「ごみ排出量削減」など町における環境保全対策について、自分たちのできる取り組みを検討し、環境にやさしいまちづくりを目指すことを目的に、住民主体で組織する「環境にやさしいまちづくり委員会」が発足し、6月26日第1回目の委員会が開催されました。



委員会の体制

委員会の委員には、環境衛生組合、総代会、消費者代表、食生活改善推進委員、保健推進委員、商工会、小学校PTA、中学校PTA、保育園保護者会より各1名から2名を委嘱させていただきました。

また、委員会のアドバイザーとして、長岡市職員でながおか市民センター長の芳賀代志栄さんをお迎えし、支援をいただくこととなりました。

レジ袋の削減やごみ処理手数料の見直しなどを検討

委員会では、地球温暖化防止やごみ排出量削減に向け、次の4項目を中心に、月1回程度委員会を開催して検討することとしています。

- レジ袋の削減対策(エコバッグの活用推進) について
- ごみの削減(ごみ処理手数料の見直しなど) について
- 家庭でできる地球温暖化対策について
- その他身近な環境問題について

第1回 委員会を開催、 当面の検討テーマは「ごみ処理手数料について」

6月26日、役場において第1回委員会を開催しました。座長に商工会の河上徳明商業部長を選任し、当面の検討テーマを協議しました。

その結果、ごみの削減を目指す、各世帯からいただいたごみ処理手数料について検討することとしました。また、アドバイザーの芳賀さんからは、長岡市のごみ削減に向けての取組状況や問題点などについてお話をいただきました。



アドバイザーの芳賀さん。長岡市のごみ削減を担当されていた経験を活かしアドバイザーをいただくこととしました。

委員の皆さんからも、積極的な意見をいただき、次回ごみ処理施設の現状を把握するため、小千谷市の時水と大原にある処理場を視察することとなりました。

○現行のごみ処理手数料
現行では、定額制をとっており、月100円+世帯の人数×50円を、6カ月分まとめて、年2回で納入いただいています。

○現行制度の課題
現行の定額制では、ごみを多く出す人も、古紙などをリサイクルにまわしてごみをなるべく出さないよう努力している人も同じ料金を納めなければなりません。これは、負担の不公平感とともに、ごみの削減に対してもマイナス効果となっています。

また、ごみの有料化を実施している22市町村で定額制としている市町村は、川口町と粟島浦村の2町村でその他は、従量制(ごみを出す量により負担していただく方法)を採っています。

お問い合わせ 町民福祉課
☎ 89-4418

川口温泉に行った際にお気軽にご利用ください！ 健康相談コーナー まちの保健室

町では、町民の健康管理への意識の高揚や、健康維持、増進を目的に、毎週土曜日午前11時から午後1時まで、えちご川口温泉のロビーを利用して、健康相談コーナー「まちの保健室」を開設しています。

「まちの保健室」とは…

社団法人新潟県看護協会の協力をいただき、平成15年度にスタートしたもので、町民及び温泉を利用する皆さんの健康維持、増進に役立てることを目指して開設されました。

相談を担当する看護師2名は、看護協会から派遣され、血圧、体脂肪、体重などの測定や、健康に関する相談の受け付けを、毎週土曜日午前11時から午後1時までの2時間、温泉のロビーにおいて無料でを行っています。



温泉を訪れたお客さんは気軽に立ち寄り、健康管理についてのアドバイスを受けたり、血圧を測ったりし、以前よりも健康に対する意識が高まっているようです。

健康に関する相談は何でも受け付けていますが、中でも血圧についての相談が多く、中には3回以上相談をされる方も見られます。

ひと月に訪れる相談者は、町民の方が5〜6名、町外の方は70名前後の利用があり、昨年度は、936名の方からご利用いただきました。

皆さんも是非、温泉に行かれた際に立ち寄りしてみてください。

お問い合わせ 町民福祉課
☎89-4418

ホテルサンローラ

グラントオープンから半年

農業振興公社からのお知らせ

川口町指定管理者として2年目にあたる今年。昨年より更にサービスとしての基本的な社員教育・目標管理を徹底するとともに、積極的に施設をアピールし、新規顧客の開拓とサービスの向上に努めます。

各施設の今後の営業及びサービス内容についてお知らせします。

皆さまからのご利用を心よりお待ちしております。

ホテルサンローラ

建設労働者災害防止協会新潟県支部中越駐在室の事務所を設置

建設業等の資格講習会の会場として、今年度は年間32回の講習が開催されます。また、今後も中越地区の建設業等資格講習会の会場として使用され利用の増加が期待されます。

企業訪問の実施

近隣市町村の企業訪問を行い、誘客に努めます。

スポーツ合宿の受け入れ

ときめき新潟国体に合わせて川口町運動公園と施設を利用したスポーツ合宿の受け入れに力を入れ大学・高校への誘客活動を行います。

企業研修の受け入れ

近隣市町村の企業による社員教育等の研修会場として利用していただくよう営業し、誘客に努めます。

特別料金を設定

震災復興祈念特別料金を設定し、9月・10月・11月の誘客に努めます。

えちご川口温泉

ビアレストランの開催

温泉のレストランで8月31日まで休館日を除く毎日ビアレストランを開催しています。詳細についてはお問い合わせください。

地産地消への取り組み

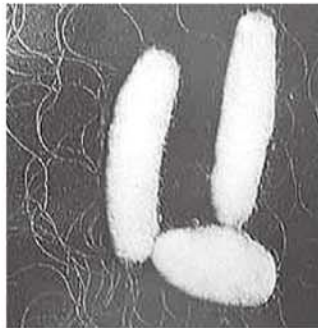
川口の農産物を使用した弁当や惣菜を製造・販売し、安心・安全な川口産農産物の販売拡大に努めます。



腸炎ビブリオ食中毒にご注意！

腸炎ビブリオとは

- 腸炎ビブリオは、海水中に生息し海水温が20℃を超えると増殖し、魚介類に付着します。
- 魚介類の調理や温度管理を正しく行わないと「腸炎ビブリオ食中毒」が発生する恐れがあります。また、発生は夏期に集中していますのでこれからの時期は、特に注意が必要です。
- 腸炎ビブリオ食中毒を予防するポイント
- ① 買い物の際には、魚介類は最後に購入し、購入後は寄り道せずに帰宅し、早く冷蔵庫に入れます。
- ② 魚体は流水（真水）でよく洗い、エラや内臓を取り除いた後もよく洗いましょ。
- ③ 魚介類を扱った後は、調理器具をよく洗浄・消毒しましょう。また、手もよく洗いましょ。
- ④ 調理後はできるだけ早く食べましょ。
- 腸炎ビブリオは、海水温が20℃を超えると活発に増殖します。
- 海水程度の塩分を好み、真水に弱い。
- 菌の増殖速度が速く、10分間で2倍に増殖し、3〜4時間あれば、100万倍にもなります。
- 熱には弱く、低温では増殖しにくくなります。
- 原因となりやすい食品は、魚介類の寿司や刺身などです。



お問い合わせ
長岡地域振興局生活衛生課
☎33-4936

古民家

故郷の良さをアピール

ちまき作りや郷土料理教室など、各種体験メニューと連動し、利用促進を図ります。

また、結婚式の誘致に、故郷の良さをアピールします。



あぐりの里

県外との交流を拡充

板橋区のアンテナショップや県外の交流のある道の駅に、川口町の販売スペースを設けるなど川口町の特産品の販路拡大に努めます。



あぐりの里イベント情報

- 8月16日(土)
夏踊りーみんな楽しくあぐり祭
- 9月7日(日)
うまい秋見つけたぞ祭

お問い合わせ

えちご川口農業振興公社
☎89-3000

＝えちご川口農業振興公社 運営状況＝

えちご川口農業振興公社の平成19年度の決算額は、4,147万円の赤字決算となりました。

この要因としては、ホテルサンローラが年度途中の営業開始であったこと、開業準備経費がかさんだことが主な要因と考えられます。今年度は、温泉利用料金の改定、入湯税の引き下げ、人件費・委託料の削減等により約1,700万円の収支改善が図られる見込みとなっています。

農業振興公社には、更なる経営努力とサービスの充実を図り黒字化に向けた取り組み強化を求めています。

かわぐち学びの里大学 生涯学習

地域への貢献

福祉のまちづくり
セミナー

「花で飾ろう復興の道」
6月8日、交流体験館「杜のかたらい」前において、30人余が参加し花の植栽を行いました。

今回は、大きい丸太で囲い傾斜を付けた立派な花壇が出来上がり、マリーゴールドやサルビアなど10種類の花で埋め尽くされました。

この講座には、現在6団体が加盟しており、この後、各団体に花苗が配布され、地元メインロードなどを花で飾りました。

これからも、「花いっぱい運動」を掲げ事業を推進していきます。お気軽にご参加ください。



ボランティア実践講座

「早朝の清掃活動」実施



7月13日、あおりの里において、早朝の清掃活動が行なわれました。

天気恵まれ、小中学生及び保護者が、花壇の花の間や芝生から伸びている草を一生懸命取り、大きなゴミ袋がいっぱいになるほどボランティア活動に汗を流しました。今後も、8月に「相川川河川敷」のゴミ拾い、秋には「運動公園キャンプ場」の清掃活動を行う予定です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

ふるさと川口塾

「ホテル観察と星空ウォッチング」を開催



6月27日、田麦山地区において開催されました。

この観察会は、「ふるさと川口塾」と田麦山の地域づくり団体「いきいき田麦山」が共催し、地域の身近な自然や生き物に親しもうと、計画されたものです。

当日は、地域住民約70人が参加し、前川口中学校長の今井隆夫さんを講師に、ホテルの飛びかう大谷内農村公園（ほたる公園）でゲンジボタルを観察し、ホテルの生態や環境について学びました。なお、曇天のため天体観測はできませんでしたが、田麦山地区公民館（旧田麦山小）

で、スライドにより星座の見え方や、七夕の星座の神話など星空に夢を広げました。また、「いきいき田麦山」では、今後も大切な資源であるホテルなどの保護を続け、清らかな自然環境を守って行くこととしています。

家庭教育学級
アットホームセミナー

「命を大切に子どもを育てるために」



7月5日、生涯学習センターにおいて、東京西徳州会病院小児難病センター顧問 医師 二瓶健次先生を講師に迎えて、町PTA研究大会と共催で講演会が行われました。

当日は、小中学生の保護者90名余が参加し、命の尊厳と自分や人を大切にすること。また、テレビゲームと子ども

もの発達との関係や、発達障害などについて、幅広く講演をいただくなど有意義な研修となり、今後の子育ての参考となりました。

長寿塾

一緒に生きがいを
仲間づくりをしませんか

高齢者の生きがいを、仲間づくりを目的に、様々な体験、学習を行っています。今年度の活動は、6月に木沢焼きに挑戦し、自分だけの器作りを行いました。

7月15日には、「天地人の主人公・直江兼続を学ぶ」として、ゆかりの地の長岡市与板町と南魚沼市を訪れ、貴重な資料等を見学しました。

今後は、村上市屏風まつり体験や脳の活性化、子ども達との交流を計画しています。現在26名が長寿塾に参加しています。希望される方はご連絡ください。

お問い合わせ 教育委員会
☎ 89-2119



笑顔が咲いた！川口まつり

7月26日・27日の2日間にわたり、「川口まつり」が行われました。27日は途中で雨に打たれ予定されていた「総にわか」が残念ながら中止になりましたが、最高の笑顔が咲いた2日間になりました。今年から中学2・3年生の参加となった26日の「武者行列」では、勇壮な一大古典絵巻が展開されました。また、小学校の児童たちが伝統芸能などを発表しました。多彩な花火で幕を開け、静岡県三ヶ日町の皆さんが伝統花火「手筒花火」を披露。最後に「未来と力強さ」をテーマにした復興祈念・町民号「エビセンタ（震災）」が昨年引き続き打ち上げられました。未来を感じさせる音楽とともに色鮮やかな花火が次々と夜空を飾り、豪快な花火が空いっぱい広がると、大きな歓声が沸きました。

27日は、子どもみこしの元気な掛け声で始まり、「女みこし」はその華やかさで観客を魅了しました。また建築組合の皆さんによる木工教室では、親子がイスやプランターづくりに挑戦、上棟式の福餅まきでは様々な景品をまき、参加者を楽しませました。今年のみこしは、新しいイベントが目白押しでした。「えちご川口水合戦」では、初代王者を目指し、水鉄砲の撃ち合いに観客も一緒に盛り上がりました。「復興REN太鼓」の深川富岡八幡「葵太鼓」。途中雨に打たれ、悪コンディションの中でも力いっぱい勇壮で華麗な和太鼓の競演に、全ての観客に勇気と感動を与えてくれました。

「和南津花笠甚句」、「小高棒踊り」、空手演舞も披露されました。町内のよさこいグループ「鳴子の会」「かわよさ」「よさこい織音」「川中よさこいクラブ」による華麗な踊りと「結中越」による下駄総踊りで会場がより一層盛り上がりました。





東京都の中学生との交流 農家民泊を実施

7月21日から2泊3日の日程で東京都江戸川区立葛西第二中学校2年生165人の生徒の皆さんが川口町・長岡市山古志地域・小千谷市若杉地域の3市町で農家民泊を実施しました。

昨年(2019年)に引き続き2回目の実施となった今回は、木沢地区8戸、武道窪地区2戸、相川地区1戸の計11戸の農家が45人の生徒たちを受け入れました。

初日は、旧木沢小学校で生徒たちを出迎え、開校式を行いました。

最初は暑さと緊張で元気のなかった生徒たちも、農家の優しい声かけや対応で、少しずつ元気を取り戻し、夕方にはにぎやかな声の中から



響いてきました。

各農家は、野菜の収穫や草取りなどの農業体験、ちまきや笹団子作り、錦鯉の餌くれや川遊び、星空観察など、自分たちのできる範囲で生徒たちにさまざまな体験メニューに挑戦させました。
生徒たちはもぎたての野菜の美味しさに驚いたり、星空の美しさに感動したり、農家の優しさに触れながら、充実した3日間を過ごしました。
最終日にはコミュニケーション

ションが深まり、会話の中にも笑顔が多く見られるようになりました。各地域でのお別れ式のあいさつでは、それぞれ別れを惜しみ、涙ぐむ一幕も見られました。



◀ 生徒から農家への手紙

じいちゃん、ばあちゃんへ☆

今回、にいがたに来て、ほとんどのことが初めての事でした。
始めはすごく緊張して話す事も大変でした。でも今はすごく優しいみんなの事が大好きです。
来年とか長い休みに遊びに行きたいです。本当に3日間という短い間でしたが、ありがとうございました。

農家民泊を実施して

木沢 星野 秀雄



今年も昨年に引き続き、東京の中学生を受け入れられました。

野菜収穫や鯉の餌くれ、掘り立てのじゃがいもを使ったコロッケ作り、笹団子作りなど、田舎体験を通して子供たちとのふれあいを楽しむことができました。有意義な3日間でした。
農家民泊で中学生を受け入れるにあたって、最初は不安もありましたが、今では「あれもさせたかった。これも」と思えるようになりました。



○問い合わせ 産業振興課 89-3113

農家民泊の受け入れをしてみませんか

農家民泊の受け入れ例は、旅館や料亭のような食事を提供しなければならぬかと考えがちです。しかし、それでは大きな負担になってしまいます。グリーン・ツーリズムを利用する人は、農家の人との団らんや交流を楽しむなどの交流を求めています。

このように人との交流を楽しみたいなど農家民泊についてやってみたい方、興味のある方は、産業振興課までお問い合わせください。

木沢地区で新たな連携・交流を模索 二十村郷集落交流会を開催

7月5日、木沢公民館において、小千谷市塩谷集落と荒谷集落、木沢集落の3集落が集まり、二十村郷集落交流会が開催されました。

これは、昔から盆踊りで行き来するなど交流の深かった三集落が一同に集まり、同じ悩みを持つ山間集落として、

復興への取り組みを進める上で情報の交換や連携を図れないかと、フレンドシップ木沢の呼びかけにより実現したものです。

交流会は、三集落の他旧山古志村梶金集落からの参加者も含め総勢80名となり、各集落の復興への取り組み状況が紹介された後、お酒を飲みながらの懇親会が行われ、復興への取り組みや集落の現状などさまざまな話題で盛り上がりしました。

今回の交流会では、三集落で盆踊りが開催できないか検討されることが決まり、また、各集落への盆踊りにも互いに参加したいと、新たな連携への動きも見られ、大成功のうち



集落の取り組み状況を紹介する塩谷地区

に終了となりました。



主催したフレンドシップ木沢代表の星野秀雄さんは「昔のように、盆踊りでの交流をきっかけに、互いに連携しながら集落の元気づくりができていきました。」と会の成功をふり返っていました。

ふるさと越後川口復興寄付金(川口版ふるさと納税) 第1号は落語家の山柳山柳さん

川口版ふるさと納税制度、「ふるさと越後川口復興寄付金」の受付が7月1日より始まり、7月14日、第1号の寄付金が寄せられました。

寄付者は東京都練馬区在住の落語家山柳山柳(やまやなぎさんりゅう)さん。

山柳さんは、えちご川口農業振興公社主催の田植ツアーで川口町を訪れたのをきっかけに、ボランティアで社会福祉協議会主催のいきいきサロンで落語会を行うようになりました。

平成18年度には3回、19年度には4回訪れ、町内約10カ所の、いきいきサロンで地域に本場の落語を提供しています。

山柳さんは「社会福祉協議会のみなさんにお世話になっていて、来年はもっと寄付できるようにがんばります」とおっしゃっていました。

今回の寄付金は、「元気な地域づくり」を用途として申

し込まれましたので、平成21年度の予算の中で、地域活動への費用に使われる予定です。
お盆を前に、皆さんからも帰省されるご家族やご親戚に本寄付金制度のPRをお願いいたします。
ちらしは広報かわぐち8月号と一緒に配られるほか、町のホームページでもご覧いただけます。



いきいきサロンでの落語会(木沢)

○問い合わせ 総務課

89-3111

保険料の納付方法が見直されました

「長寿医療制度（後期高齢者医療制度）」からのお知らせ

▽要件に該当する方は、口座振替でも納付が可能に
長寿医療制度の保険料については、原則として年金からの納付となっていますが、制度の一部見直しにより次のいずれかの要件を満たす方は、保険料を口座振替により納付する事ができます。

【口座振替に変更できる方】

- 加入者が世帯主の場合
 - ・国民健康保険料を確実に納付していた方。
 - 加入者が世帯主以外の場合
 - ・年金収入が180万円未満の方で、世帯主又は配偶者の口座振替により納付を希望する方。
 - ※口座振替への変更を希望する場合は、8月20日までに町民福祉課までお申し出ください。
- また、手続きには振替口座の通帳及び届け出印が必要になりますのでご持参ください。

お問い合わせ

町民福祉課

☎89-4418

募集

平成21年度消防職員を募集します

小千谷地域広域事務組合では、平成21年度採用予定の消防職員を次のとおり募集します。

- 応募資格
 - 昭和57年4月2日以降に生まれた方で、高等学校以上を卒業した方。
- 採用人員 1人
- 試験日 9月21日（日）
- 試験会場 小千谷市役所
- 募集期間
 - 8月11日（月）～
 - 8月29日（金） 17時

※郵送の場合も17時必着
※申込用紙は、総務課にあるほか、小千谷市のホームページからもダウンロードできます。

○問い合わせ・資料請求
総務課 ☎89-3111



お知らせ

川魚のつかみ捕りとアコースティックギターコンサートを開催

つかみ捕りで捕った鮎などの川魚を焼いて食べながら、野外でのアコースティックギターのコンサートを楽しみませんか。

- 日時 8月17日（日）
- 10時30分受付開始
- つかみ捕り
 - 1回目：11時～11時30分
 - 2回目：13時～13時30分
- コンサート
 - 1回目：12時～12時50分
 - 2回目：13時30分～15時
- 抽選会 15時
- 会場 川口ヤナ前水辺公園
- 参加費
 - 中学生以上 1000円
 - 小学生 500円
 - 小学生未満は無料

※雨天の場合は生涯学習センターでコンサートをを行います。開場は13時30分、入場は無料です。

○問い合わせ
游川の会 代表 真島松栄
☎89-2854

会社の健康保険などの被扶養者であった方の保険料の軽減内容

適用期間	軽減内容	
	所得割額	均等割額
平成20年4月～平成20年9月	かかりません	かかりません
平成20年10月～平成21年3月	かかりません	9割軽減 (軽減後の額1,700円)

花の植栽費の一部を補助します

町環境衛生組合

「住民の自主的な地域環境衛生活動を通じて、住みよい生活環境をつくること」を目的に組織されている町環境衛生組合（組合長 喜多村泰夫さん）では、今年度事業の一環として、花の植栽費の一部を補助する制度をつくり利用を呼びかけています。

組合では、毎年町民の皆さんから組合費として一世帯当たり500円をいただき、アメリシロの防除、屋内の煙霧消毒、また、ごみの適正な処理、減量化などの事業を行っています。



西川口小高集落

花植栽費の一部補助については、5月の総会（代議員は連絡長が兼務）において新たな事業として決定したもので、既に3団体が実施しています。

今後も受付をしていますので、希望される集落や団体は、環境衛生組合事務局（町民福祉課）までお申し出ください。

お問い合わせ

環境衛生組合事務局

☎89-4418

正確な情報をしっかりキャッチ！

各地区に設置してある防災行政無線は、いざという時の情報伝達手段としてとても重要な役割を担っています。しかし、風向きなどにより聴き取りにくい場合があります。

このため希望者は、屋内に防災行政無線の戸別受信機設置することができ、個別受信機を購入する場合、その経費の2分の1を町が補助しています。

自分や家族の命を守るため、この機会にぜひご検討ください。

また、せっかく設置していても故障（電池の消耗等）に立ちません。普段から正常に作動していることを確認しましょう。

○問い合わせ 総務課
☎89-3111

農業チャレンジ就農相談ウィークを開設します

意欲ある多様な農業人材の確保・育成を推進するため、新規就農者と就農希望者に対して

- ・対象者
 - ・農業に興味のある方。
 - ・就農や農業法人への就職に向けて農業研修等を希望する方。
- ・既に就農している方で経営計画や資金計画、農業技術の相談を受けたい方。
- ・就農を予定している方。
- ・就農関係制度（資金、補助事業等）の内容を知りたい方。
- ・学校卒業後、就農を考えている方。
- ・農業大学校等に進学希望の方。

○日時

8月25日（月）～
8月29日（金）

8時30分～17時
（予約をした場合は、17時以降も可能）

○会場

- 長岡会場
 - 長岡地域振興局 3階
 - 長岡農業普及指導センター
- 小千谷会場
 - 長岡地域振興局小千谷分室

お願い

都市ガス設備・ガス器具の点検のお願い

町では、ガス事業法により皆様にガスを安全に使用していただくために、都市ガス需要家全戸に対し、3年に1度ガス設備の点検を行っております。

今年度は、点検の年にあたり、8月中旬から9月まで各家庭に点検作業に伺います。ガス事業法に基づく保安点検ですのでご協力をお願いします。

詳しい日時については、個別に通知しますのでご確認ください。

○問い合わせ 建設企業課
☎89-3114

7月13日 ネイチャーウォッチング

松岡達英先生と、田麦山のホタル公園に生息する動植物の観察を行いました。箱メガネを使っての水中観察など、新しい発見や驚きで充実した時間を過ごしました。



7月15日 「天地人・直江兼続」探訪

長寿塾では、来年のNHK大河ドラマ「天地人」の主人公・直江兼続を学ぶことを目的に、長岡市与板町と南魚沼市を訪ねました。直江家菩提寺「徳昌寺」や、城跡や兼続の学んだ雲洞庵などを訪れ、普段見ることのできない直筆の書状等貴重な資料を見学し、直江兼続について学びました。



7月18日 夏の宝石並び

川岸にあるJA農産物集荷所にピカピカに輝く宝石、甘くて美味しい西倉スイカが並んでいました。生産者は、収穫の喜びをかみしめながら、一つひとつ丁寧に箱に詰めていました。

7月18日 川合神社祭礼

会場やお神輿などは、数日前から地元の人たちの手で作られています。当日になると出店には、子どもたちの楽しそうな笑顔があり、ステージショーは、懐かしいメロディーが流れ、夏のひと時を楽しみました。また、地域の若者たちは、お神輿を担ぎ町内を勇壮に練り歩きました。



7月20日 游川の会・いかだレース参加



狛江市にて、狛江古代カップ多摩川いかだレースが行われ、町からは「游川の会」と「町職員互助会」の2チームが参加しました。全85チームが工夫を凝らした手作りのいかだで、向かい風の悪コンディションの中レースに挑みました。

カメラは見た!

7月6日

4周年記念祭

あぐりの里がオープンしてから4年の間、応援してくれた皆さんに感謝の気持ちを伝えようと、野菜釣りや餅つき、青空食堂など盛大に開催されました。青空食堂では、数々の各地区自慢の料理を並べ、感謝の気持ちを伝えていました。



7月7日

天に願いを

町内の各所で笹の葉が彩り豊かに飾られ、「赤点をとらないように」や「部活動全国出場」などいろいろな願いが込められていました。



7月10日

ゲートボール大会

すばやく川口にて開催されました。町の議会チームも参加し、8チームで優勝をめざし熱戦が繰り広げられました。田麦山チームが見事な頭脳プレーで優勝し、連覇を果たしました。



受け継がれる伝統芸能

川口まつりで魅せてくれた、あの素晴らしい「棒おどり」と「石投げ甚句」。それは、暑い体育館で流した汗の成果。何日も何日も、一つひとつの動きを確認しながら、必死に練習していました。学校は統合されても、各地区の伝統芸能はしっかりと受け継がれていました。

7月15日 石投げ甚句

7月11日 棒おどり



7月12・13日

とれたて村イベント

川口町のアンテナショップがある板橋区のハッピーロード大山商店街で「鮎めし」や「鮎の塩焼き」をメインに川口町の物産品の販売と観光PRイベントを開催しました。

元気です!かわぐちっこ ⑬②

阿部 唯奈 ちゃん (川口1・3歳11ヶ月)

おとうさん 洋志さん おかあさん 智恵さん

お外で遊ぶことが大好きな唯奈ちゃん。同じ団地のお友達の声を聞くとすぐにお外へ飛び出して、泥んこになるまで遊ぶほど元気いっぱい。保育園での水遊びが大好きで、水遊びがない日はご機嫌ナナメ(悲)。保育園の帰り道、ブランコや砂場の誘惑に誘われて、つい帰りが遅くなってしまう。夜は、お仕事から帰ってくるお父さんを心待ちにして一緒に遊んでもらいます。今年の夏は、初めて海での泳ぎにチャレンジする唯奈ちゃんでした。



おうちでできたミニトマトを手に嬉しそうな唯奈ちゃん(左)と妹の唯子ちゃん(右)

スター誕生



廣井 藍梨ちゃん



鈴木 葵ちゃん



儀武 英樹ちゃん

第18回川口町民俳句大会
10月18日(土) 午前10時 表彰式
投句締め切り 9月7日(日) 自由題 一人 三句以内
皆さんのご参加お待ちしております。

俳句 (6月) 大内迪子先生選

特選句 怖ろしく聞きし日もあり青葉木苑
入選句 補植する背に鶯の声渡る
植え終へし田原に人の影も無し
苗箱の車に揺るる日曜日
草刈のくり出す鎌の光りかな
うれしくてならず飛べるつばくらめ
大股な足跡残る植田かな
山清水笹の葉先をゆらしつつ
水田を我ものがほに蛙鳴く
皆遠き人となりけり花菖蒲
晩酌の眠気いざなふ遠蛙
店を継ぐあんさきりりと更衣

石田 シゲ
岡村 佐和子
喜多村 キヨ
中沢 昭一
藤田 節子
丸山 好枝
三輪 京子
目黒 せつ
山田 チヨ
渡辺 登子
佐藤 信

上村 たつお

■次会のお知らせ
8月7日(木) 生涯学習センター 13時から

5人1組で100日間 無事故・無違反にチャレンジ!

期間中、無事故・無違反を達成したチームの中から、抽選で旅行券や商品券などが当たります。

●実施期間 9月23日(祝)~12月31日(水)の100日間 ●申込期限 8月31日(日)

= いきいきクラブ・チャレンジ100 =

運転免許を持たない65歳以上の方を中心に、5人1組で「事故に遭わない・起こさない」ことを実践する交通安全運動の参加者を募集します。

●申込方法 役場に備え付けの参加申込書に必要事項を記入し、参加費(1チーム500円)を添えて、小千谷地区交通安全協会へ持参、又は郵便局から振込みください。

= 安全運転・チャレンジ100 =

5人1組のチームメンバーがお互いに注意しあい、励ましあいながら、みんなで100日間無事故無違反を目指す交通安全運動の参加者を募集します。

●申込方法 役場に備え付けの参加申込書に必要事項を記入し、参加費(1チーム1,000円)を郵便局から振込みください。

○問い合わせ 総務課 ☎89-3111



夏休み特別企画

夏休みは交流体験館「杜のかたらい」に集まろう!!

夏休みの交流体験館「杜のかたらい」は、楽しい企画が盛りだくさん。是非ご来場ください。

第1弾 杜のかたらい子ども映写会

- 日時 8月7日(木) 10時~11時30分 ●日時 8月21日(木) 10時~11時30分
- 上映作品 「忍たま乱太郎のがんばるしかないさ①」 ●上映作品 「忍たま乱太郎のがんばるしかないさ②」
- 「こぎつねのおくりもの」 「勇気のあるホテルととべないホテル」
- 「トントンあったとにいがたの昔ばなし①」 「トントンあったとにいがたの昔ばなし②」

第2弾 自然を観察しスケッチしたら ブローチにしてみよう! 自然観察&ブローチ作り

自然観察をして、自然を題材にオリジナルのブローチを作ります。講師に松岡達英先生を迎え開催します。

- 日時 8月10日(日)13時~ ●参加費 500円
- 定員 先着30名(小学生は必ず保護者同伴で参加してください。)
- 申し込み 8月6日(水)までに教育委員会へお申し込みください。 ☎89-2119

第3弾 貴重な昆虫がたくさん! 世界の昆虫展

世界の貴重な昆虫の標本を展示しています。驚きと感動を感じることができます。

- 期間 8月31日(日)まで ●開館時間 10時~17時(休館日 火曜日)

第4弾 自然が大好き! グリーンワーク展

絵本作家 松岡達英先生を中心とした「グリーンワークス」の方々が描いた作品を展覧しています。春と秋、全国から自然が好きな人が集いスケッチした作品です。是非ご覧ください。

- 期間 8月31日(日)まで ●開館時間 10時~17時(休館日 火曜日)

○問い合わせ 教育委員会 ☎89-2119

